

第15期事業報告書

(2022年4月1日～2023年3月31日)

1. 事業の成果

第15期も、多数の会員や団体の協力のもと、平成20年度の設立時に掲げた趣旨・目的に沿い種々の事業を企画実施した。国際こども・せいねん劇場みやざき／透明体育館きらきらの管理委託業務の4期目。アフターコロナに応じた事業のAFF2 (ARTS for the future! 2 (コロナ禍からの文化芸術活動の再興支援事業)) はじめ、新規の事業も実施。※太字は新規事業

【産学・地域連携事業部門】

🔗🔗 主な事業

- 令和4年度文化芸術による子供育成総合事業—コミュニケーション能力向上事業—〈NPO法人等提案型〉／実施校：5校《受託事業》(銅駝美術工芸高等学校(京都)、安久小、宮崎港小、赤江小、穂北中)
- 令和4年度文化芸術による子供育成総合事業文化芸術による子供育成総合事業—芸術家派遣事業—〈学校申請型〉／実施校：25校《コーディネート事業》(内新規実施校：5校、大堂津小、酒谷小、那珂小、双葉小(北海道)、豊間小(いわき))
- 令和4年度文化芸術による子供育成総合事業—コミュニケーション能力向上事業—〈学校申請型〉／実施校：6校(内新規実施校：日南市立飫肥中学校、延岡市立一ヶ岡小学校、延岡市立三川内中学校、宇治市立岡屋小学校(京都)、三島市立南小学校(静岡)、)《コーディネート事業》
- 学校でコンテンポラリーダンス鑑賞教室／宮崎市立東大宮中学、宮崎市立大淀中学校、宮崎市立恒久小学校《自主事業》
- 宮崎市スクールコンサート事業／宮崎県立海洋高等学校、《受託事業》
- 附属学校園ワークショップ(小学校・運動会に向けたWS、幼稚園・ムーブメントに向けたWS)《協力事業》
- 2022年度パープルリボンキャンペーン《コーディネート事業》

【国際連携事業部門】

🔗🔗 主な事業(海外)

- 文部科学省 コロナ禍を踏まえた新たな日本型教育の戦略的海外展開に関する調査研究事業 (EDU-Port ニッポン2.0)《受託事業》
実施校：シンガポール日本人学校クレメンティ校
- 令和4年度EDU-Port シンポジウム「ポストコロナにおける学びの変容」ポスター発表(主催：文部科学省)

【劇場部門】

🔗🔗 ダンス公演

ARTS for the future! 2 (コロナ禍からの文化芸術活動の再興支援事業) ダンス公演「METAVERSE VS DANCE」《主催事業》

🔗🔗 展覧会

🔗🔗 ワークショップ・トレーニング・研修

- 文化庁 地域部活動推進事業及び地域文化倶楽部(仮称)創設支援事業《主催事業》
- 夏休み企画「夏休みだから んまつーぽす」こどもCanトレ(全3回)《主催事業》
- 夏休み企画「夏休みだから んまつーぽす」んまつーぽすと過ごす夏休み3日間《主催事業》
- 豊福彬文とトレーニングする「Canトレ」(全6回)《自主事業》
- きらきらアート保育園 んまつーぽすの時間(全16回)《協力事業》
- 宮崎大学教育学部附属小学校 自主研修会「運動会に向けて」《協力事業》

🔗🔗 その他

- 芸術団体との連携協力(坂本善三美術館、対馬博物館)《協力事業》
- きらきらアート保育園行事協力《協力事業》

🔗🔗 劇場事業実施における年間来場者

2022年4月1日～2023年3月31日 約4159名(子ども：2216名、大人1118名)

2021年4月1日～2022年3月31日 約4127名(子ども:2781名、大人1354名)

※アーティスト・クリエイター 13名 美術館・劇場関係 11名 大学関係者 12名 教員 6名 行政 9名 マスメディア 11名
企業 3名 その他 4名 合計 69名

(2020年4月1日～2021年3月31日 約3335名(子ども:2338名、大人997名))

※視察者 アーティスト:10名 美術館・劇場関係者:7名 大学関係者:3名 行政:4名 マスメディア:1名
金融機関:1名 非営利団体:2名 その他:8名 合計 28名

【その他】

🏆🏆受賞

- ・第16回キッズデザイン賞 子どもたちの創造性と未来を拓くデザイン部門 受賞

作品名:『ホームタウンでJリーグクラブがダンスでワンダフル!』

🏆🏆学術研究

- ・宮崎大学産学・地域連携センター第29回技術・研究発表交流会における取組事例発表/ポスター発表《学術研究事業》

- ・第74回舞踊学会 一般口頭発表

アウトリーチから児童生徒の文化芸術鑑賞機会への発展—アウトリーチをアウトリーチで終わらせない—《学術研究事業》

🏆🏆メディア

- ・宮崎日日新聞『県内公立中・文化系部活の地域移行「学校にない活動」期待』(2022年7月24日)

🏆🏆書籍

- ・新書館「ダンスマガジン」

2. 事業内容

- (1) 特定非営利活動に係る事業

フォトブック(事務所保管)及び、本法人ホームページ参照

- (2) その他の事業

その他の事業は実施なし。

3. 総括

第15期の特筆すべき事業として、産学・地域連携事業部門、国際連携事業部門、劇場事業部門ごとに総括する。

<産学・地域連携事業部門>

🏆文化芸術による子供育成総合事業

令和4年度は、学校申請型(芸術家の派遣事業およびコミュニケーション能力向上事業)とNPO法人等提案型におけるコーディネート事業数は、合計36校であった。うち新規校が12校、さらにそのうち県外での実施が5校と、希望する学校の広がりが見られた。また文化芸術による子供育成総合事業の事務局より本法人がコーディネートを行ったワークショップの視察があり、そのワークショップの様子が事業パンフレットに掲載されるなど、注目されている。学校申請型については、申請が簡易化されたことやアフターコロナによって、さまざまな場面で制限が緩和され文化的活動増加への動きも相まって、令和5年度においては、さらに岩手県や山形県、静岡県、大阪府、福岡県からも申請したいとの声を受けコーディネート(申請)を行った。本法人が初めて事業関わった平成25年度より県教育委員等々連携を図りながら活動を継続した成果と捉えている。しかしながら、文化芸術による子供育成総合事業は毎年事業の実施の方法に変更がある。例えば、学校申請型については県や市町村の教育委員会が所管からはずれたことや、同一芸術ジャンルや同一芸術家の派遣が連続3回以上になった場合の申請には明確な理由の記述が必要になるなど。こうした状況の変化に対応しつつ、引き続き宮崎県教育委員会をはじめ関係機関と連携を図りながら、事業の実施とさらなる展開を図りたい。

📍 学校でコンテンポラリーダンス鑑賞教室

法人設立年度より自主事業として実施してきた「学校でコンテンポラリーダンス鑑賞教室」が令和4年度は3校で実施することができた。アフターコロナによって、さまざまな場面で制限が緩和され文化的行事に積極的に検討する学校が増加したためと捉えている。ビフォーコロナでよく見られた無料公演に外れたため文化的行事の実施を行わないという選択を取る状況に戻るのではなく、本法人が管理運営する国際こども・せいねん劇場みやざきを会場とした鑑賞教室事業やアート遠足事業等のライナップを充実し、子どもたちの文化的活動の充実と拡充に寄与すべく提案を行ってきたい。

<国際連携事業部門>

📍 日本人学校オンラインワークショップ

コロナ禍の影響による制限は緩和されてきたが、まだまだ海外での活動は難しい状況であった。しかしながら、これまで実践を重ねて開発した、効果的なオンラインワークショップにより、令和4年度は、シンガポールの日本人学校を対象に遠隔授業を実施することができた。またこれまで、様々な国の日本人学校でオンラインワークショップを実施してきたが、担当の教員が日本に帰国し赴任先の学校で、文化芸術による子供育成総合事業の申請につながる事例が見られていことも成果の一つとして挙げたい。

<劇場事業部門>

📍 AFF2

前年度の文化庁令和2年度第3次補正予算事業「ARTS for the future!」の第2弾の位置付けとなるARTS for the future! 2（コロナ禍からの文化芸術活動の再興支援事業）ダンス公演「METaverse VS DANCE」が採択となり、実施した。本事業では、メタバースを題材にした公演を行うに当たりゲームクリエイターの犬飼博士やホロボの中村薫氏（マイクロソフトリージョナルディレクター）を招聘したことで、これまでのダンス公演とは違ったエンジニアと協創するダンスハッカソン公演となった。宮崎大学の工学部や航空大学校、県立高等学校の関係者等に会場いただき、今まで拓くことができなかった県内の市民にコンテンポラリーダンス公演や場を紹介することができた。一方で補助額の半額に当たる額を自己調達することが条件というこの補助金の事業のシステムであったため、資金調達が大きな課題となった。しかしながら前述の通り、これまでのダンス公演とは趣の違う公演となったため興味関心を示す企業も多く、いくつかの企業から支援をいただくことができた。

📍 地域文化倶楽部

本年度は、4つの倶楽部を準備した。1：ちいきメタバースクラブ、2：イマジネーションダンスクラブ「イマダン1」、3：イマジネーションダンスクラブ「イマダン2」。4：ちいきコンテンポラリーダンスクラブ。いずれのクラブもコロナ禍からアフターコロナに移行する時期にあり開催が難しい状況もあったが、コロナ禍でも安心して実施できるワークショップを開発し続けたことで、コロナ禍における子どもたちの芸術文化体験の減少に貢献することができた。年度末には、それぞれのクラブが成果を発表し合う合同文化祭を実施し、クラブに参加した子どもたちが発表を通じてそれぞれのクラブでの学び共有する様子が印象的であった。

<おわりに>

その他第15期に特筆すべき内容としては、4期目となった透明体育館きらきら／国際こども・せいねん劇場みやざきの管理運営業務において、こどもCanトレやCanトレ、夏休みのワークショップ企画など劇場で行うソフトの開発が進み、それぞれでリピーターや連続実施望む声が上がっていることも成果の一つとして挙げたい。また、今季で6年連続となったキッズデザイン賞の応募と受賞など、継続した活動等が子どもたちをはじめとした市民に還元され、本法人が掲げるミッション等の二度とは立ち返れない子ども・青年時代に必須のやさしい人間体験“からだをひらき、こころをひらく”と子どもが楽しい大人のコンテンポラリーダンスを初めとしたアート体験の推進を図り、事業を安全に実施し社会に貢献できる体制を整えていきたい。

産学・地域連携事業部門

■学校×芸術家（コーディネート事業）

学校でコンテンポラリーダンス鑑賞教室事業

小学校・中学校で優れた舞台の鑑賞機会を提供し、文化芸術に対する関心を高め、豊かな心を育むことを目的としている本事業のコーディネート（アーティスト派遣等）を行います。

主催事業



2022.05.25
申蘭市立 北方・秋山小学校
「いっすんぼろし」 んまっポーズ



2022.06.10
宮崎市立 恒久小学校
「いっすんぼろし」 んまっポーズ



2022.12.07 ※協力事業
宮崎市立 東大宮中学校
「偽闘」 んまっポーズ

宮崎市小中学校芸術鑑賞派遣事業



2022.11.28 ※協力事業
宮崎市立 大庭中学校
「太くて低い虹」 んまっポーズ 仁科幸 堀睦美



2022.12.07 ※協力事業
宮崎県立 宮崎海洋高等学校
「偽闘」 んまっポーズ 「Because of」 池田達哉

文化芸術による子供育成総合事業

ーコミュニケーション能力向上事業ー <NPO法人等提案型>

からだを使ったコミュニケーションや創作方法である“ダンス”を通じて、児童生徒の創造力・想像力・コミュニケーション力の向上を目的に、アーティストが学校へ出向いて行うワークショップをコーディネートします。当法人では、これまで、平成25年度～令和4年度（平成30年度を除く）と継続的に受託している。令和4年度は、計5校で実施しました。また、文化庁発行のパンフレットに活動写真が掲載されました。



2023.03.10 事業報告
西都市立 穂北中学校



2023.03.10 事業報告
宮崎市立 宮崎港小学校



2022.09.07 事業報告
都城市立 安久小学校



2022.09.05 事業報告
宮崎市立 赤江小学校



2022.08.30 事業報告
京都市立 銅駝美術工芸高等学校



パンフレット
（コミュニケーション能力向上）
事業の欄に、
写真が掲載されました！

文化芸術による子供育成総合事業 <学校申請型>

子供たちの豊かな創造力・想像力や、思考力、コミュニケーション能力などを養うとともに、将来の芸術家や観客層を育成し、優れた文化芸術の創造につなげることを目的とする本事業のコーディネートを行います。教員の働き方改革に寄与する取り組みとして、学校が申請・報告をするお手伝いや、芸術家の選定・派遣等を行い、子供たちに芸術を届けます。

-芸術家派遣事業-<全24校 上：宮崎市、中：県内、下：県外>



2022.07.07 事業報告
宮崎市立 那珂小学校



2022.09.08 事業報告
宮崎市立 国富小学校



2022.10.26 事業報告
宮崎市立 穂中学校



2022.12.15 事業報告
宮崎県立 明星視覚支援学校



2023.01.12 事業報告
宮崎市立 恒久小学校



2022.06.01 事業報告
日南市立 細田中学校



2022.06.01 事業報告
日南市立 穂原中学校



2022.06.28 事業報告
美郷町立 美郷南学園



2022.07.06 事業報告
都城市立 有水小学校



2022.09.07 事業報告
国富町立 本庄小学校



2022.10.03 事業報告
日南市立 濱谷小学校



2022.10.18 事業報告
高鍋町立 高鍋東中学校



2022.10.27 事業報告
日南市立 喜田東小学校



2022.10.27 事業報告
日南市立 大堂津小学校



2022.10.28 事業報告
都城市立 吉之元小学校



2022.11.25 事業報告
都城市立 梅北小学校



2022.12.08 事業報告
新高町立 上新田学園



2022.12.08 事業報告
新高町立 富田中学校



2022.06.15 事業報告
いわき市立 湯本第一小学校（福島）



2022.06.15 事業報告
いわき市立 中央北小学校（福島）



2022.06.16 事業報告
いわき市立 豊前小学校（福島）



2022.08.30 事業報告
北広島市立 広葉中学校（北海道）



2022.09.21 事業報告
小国町立 小国小学校（熊本）



2022.12.01 事業報告
お茶の水女子大学附属中学校（東京）

-コミュニケーション能力向上事業-<全5校 上：宮崎県内、下：県外>



2022.10.26 事業報告
日南市立 鉄肥中学校



2023.01.13 事業報告
延岡市立 一ツ岡小学校



2023.03.10 事業報告
延岡市立 三川内中学校



2022.09.08 事業報告
三島市立 南小学校（静岡県）



2023.03.10 事業報告
宇治市立 岡屋小学校（京都）



2023.03.10 事業報告
宇治市立 岡屋小学校（京都）

■地域×芸術家等（コーディネート事業）

地域での活動や支援、企業研修、学会・交流会での発表を行なっています。他団体との協力の下、以下に取り組みを紹介します（活動順）。

- 附属幼稚園ワークショップ
- 第29回技術・研究発表交流会
・口頭発表、ポスター発表
- 宮崎みなと祭り 上演
- パープルリボンキャンペーン 協力
- 第74回 舞踊学会 一般研究発表
- あおぞら幼稚園ワークショップ
- 桜ヶ丘幼稚園ワークショップ
- ムーブメント・アート・インみやざき 演出
- 米良電気産業株式会社 新入社員研修
- ECoCプレゼン&交流会 出席



国際連携事業部門（舞台芸術）

■海外輸出事業（受託・協力事業）

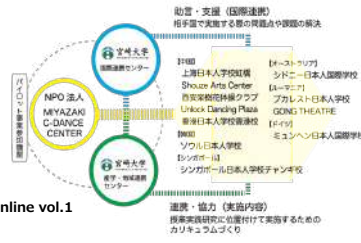
文部科学省「コロナ禍を踏まえた新たな日本型教育の戦略的海外展開に関する調査研究事業（EDU-Portニッポン2.0）」に2021年に採択され、今年度も「日本型ダンス教育『SOUSAKU-DANCE』のオンライン海外輸出」を継続実施しました。2校の日本人学校を対象に遠隔授業を実施するとともに、北京、香港の国際シンポジウムに登壇し実践を紹介（一般社団法人namstrops事業に協力）することができました。併せて、EDU-Portシンポジウムにおいてポスター発表も行い、当法人の活動を国内外にアピールすることができました。



2022.9.28
シンガポール日本人学校小学部チャンギ校



2022.6.11（北京）
International Creative Dance Symposium-Online vol.1



2023.1.18
シンガポール日本人学校小学部クレメンティ校



2022.9.17（香港）
Children Creative Movement Forum vol.2



■キッズデザイン事業

2017年より種々の事業をキッズデザイン賞に挑戦。今年度は、テグバジャーロ宮崎と共同でデザインした、「ホームタウン」でリーグクラブがダンスでワンダフル！」がキッズデザイン賞を受賞しました。



■公共文化施設 × 芸術家（協力事業）

今年度も、一般社団法人namstropsの事業に協力し、美術館や博物館、劇場等での、ダンス公演やダンスワークショップ等を多数実施することができました。特に、企業向けアウトリーチ（岩手県）を実施することができ、スポンサーの獲得（資金調達）に向けた新たなメニューとして展開していきたいと考えています。連携先は以下の通りです。

- 対馬博物館
 - ・「校歌deダンス」、他
- 北上市文化交流センター さくらホール
 - ・みんなARTおたがいさまLIVE
 - ・企業向けアウトリーチ
- 荘銀タクト鶴岡
 - ・「Dance!Dance!TACT!」、他
- 札幌芸術の森
 - ・職員、ボランティア研修
- 坂本善三美術館
 - ・宿徳大学「Over50で楽しむ善三展」
- 福岡市文化芸術振興財団
 - ・博多旧市街にぎわい創出事業
- 丸亀市猪熊弦一郎現代美術館
 - ・「レッツJUMP!!」
 - ・開館31周年記念イベント
- 赤レンガ倉庫1号館
 - ・青空ダンスオンライン企画



2022.05.08 事業報告
対馬博物館 開館記念イベント
んまつーボスによるダンス公演
「いっすんぼうし」



2022.06.18 事業報告
北上市文化交流センター さくらホール みんなARTおたがいさまLIVE
んまつーボス
「いっすんぼうし」



2022.06.17 事業報告
【企業向けアウトリーチ（株）小田島組・（株）近藤設備 企業研修



2022.07.10 事業報告
荘銀タクト鶴岡2022自主事業「Dance!Dance!TACT!」プロダクトファシリテート講座



2022.07.10 事業報告
荘銀タクト鶴岡2022自主事業「Dance!Dance!TACT!」んまつーボスのダンスワークショップ



2022.07.12 事業報告
山形県鶴岡市立湯野浜小学校【荘銀タクト鶴岡主催 んまつーボスワークショップ】



2022.07.12 事業報告
山形県鶴岡市立大泉小学校【荘銀タクト鶴岡主催 んまつーボスワークショップ】



2022.09.23 事業報告
小田町教育委員会・坂本善三美術館コラボ企画 宿徳大学「大人も楽しい運動遊び ～運動は運動でも誰も誰も痛くない～」



2022.10.01 事業報告
"Fukuoka Art Next" Week 博多旧市街フェスティバル



2022.10.30 事業報告
第29回朝鮮通信使ゆかりのまちな全国交流会対馬大会 馬上祭エクササイズ ワークショップ・んまつーボス特別ダンス公演「偽闘-GITOH-」



2022.11.23 事業報告
丸亀市猪熊弦一郎現代美術館（MIMOCA）んまつーボス+キッズパフォーマー「レッツJUMP!!」/んまつーボスダンス公演「偽闘-GITOH-」



劇場部門

■ ダンス公演事業（主催事業）

文化庁のコロナ禍からの文化芸術活動の再興支援事業「ARTS for the future!2」に採択となり、「メタバースVSダンス」公演を実施しました。リアルとバーチャルが共創する共創者は、コンテンポラリーダンスカンパニーの「んまつーポス」と、eスポーツプロデューサーの犬飼博士氏、Microsoftが認定するMicrosoft Regional Director（世界に200人、日本に4人）の中村薫氏など、エンジニア及び公演に来場した観客も共創に参加した公演となった。公演スポンサーとして、さとう小児科、米良電機産業株式会社、学校法人宮崎総合学院、有限会社COGITE、石田トーヨー住器株式会社、株式会社弓削建設の6社、特別協賛として株式会社出先、株式会社響の2社から支援をいただくことができた。



2022.11.13 事業報告

AFF2事業
「メタバース vs ダンス」



■ 地域文化倶楽部事業（受託事業）

令和3年に引き続き、4年度も「文化庁地域文化倶楽部（仮称）創設支援事業」に採択となり、CandYシアターを拠点に、小学生～高校生対象の活動を実施しました。「ちいきメタバースクラブ」や「イマジネーションダンスクラブ」、「CandYコンテンポラリーダンスクラブ」など地域のニーズに合わせて開設。年度末には、合同文化祭も開催。二度とは立ち返れない子ども・青年時代に必須のやさしい人間体験を今後も実施していきます。



2022.05.03 事業報告

文化庁 地域文化倶楽部（仮称）「ちいきイマジネーションダンスクラブ イマダン1」



2022.05.01 事業報告

文化庁 地域文化倶楽部（仮称）「ちいきメタバースクラブ」



2022.04.29 事業報告

文化庁 地域文化倶楽部（仮称）「ちいきイマジネーションダンスクラブ イマダン2」



2022.08.03 事業報告

夏休みだから んまつーポス 「こどもCanトレ」第1回



■ ダンス公演（協力事業）

一般社団法人namstropsが、文化庁「ARTS for the future!2」に採択となり、コンテンポラリーダンスロングラン公演「太くて低い虹」の上演が行われました。公演に際しクラウドファンディングも実施され、希望額を達成。幼稚園のアート遠足や、地域の子供たちが作品中に踊るなど、たくさんの子供たちが劇場に訪れました。



2022.12.25 事業報告

AFF2事業 コンテンポラリーダンスロングラン公演「太くて低い虹」



■ その他の事業

劇場では、ムーブメント・アート・イン宮崎のスクールダンスコンクールを初開催。その他、教員のための伝達講習会（宮崎県女子体育連盟、附属小学校）、きらきらアート保育園「きらきらんまつーポスの時間」、「Canトレ」、CandYの荷物を整理するための倉庫の設置、過去に上演した作品のアーカイブ配信など、様々な事業にチャレンジすることができた。

